

岩田小学校 4年生 6月

# 一歩

## プール掃除をしました

プール開きに向け、6月6日（火）2時間目にプール掃除をしました。前日までは、「汚いから、掃除したくない。」といった言葉も聞かれましたが、いざ始めると、どの子も熱心に取り組んでいました。

4年生は初めてのことで、小プールを担当しました。グループ毎に声をかけ合って、底の砂を落としたり壁の水垢がなくなるまで磨いたりし、2時間目が終わる頃には見違えるようになりました。



## 楽しかった！粘土教室

6月21日（水）の1～4時間目に、粘土で花器を作りました。花器といっても周りに庭までついた、自分だけの「ミニガーデン」です。平たくした粘土を厚紙で作った筒に巻いて形作るので、粘土の塊を叩いて作品に合った大きさに伸ばさなければいけません。なかなか均一な厚さにならず、外側が薄くなったり伸びなかったりしましたが、そんな難しい作業も楽しんでいるようでした。やっと形ができてからは、一人ひとりがテーマを決め、描いたり、くり抜いたり、飾り付けしたりして、各々の心を映した作品が完成しました。この後、山岡陶業文化センターで施釉、焼成していただけるので、出来上がりが楽しみです。



# 燃えに燃えたドッジボール大会

6月21～23日の三日間、中学年のドッジボール大会が開催されました。この日に向け、休み時間には学級遊びを計画し、「全員で勝つ」という共通の目標の下、一生懸命取り組みました。中には、帰宅後や休みの日にお家の方と一緒に練習をしたという子もいました。そんな姿から子ども達のドッジボール大会にかける思いが強く伝わってきました。

いよいよ当日、3年生との対決の後、4年生の直接対決です。試合の様子を見てみると、相手の投げたボールをキャッチした仲間に「すごい!」「さすが!」などの称賛の言葉が多く飛び交っていました。そして、自分達の試合のない時には、対戦した相手チームの応援をするなど高学年らしい素敵な姿も見られました。

また、このドッジボール大会を通して時間の大切さについても学びました。これまでは、配膳時間が長いために給食時間が短くなり、その結果、時間内に食べることが出来ずお昼休みが削られてしまうこともありました。そこで、配膳時間を短くすることを意識し、全員で動くことで給食時間を十分確保し、昼休み時間も確保することにつなげることができました。日常生活を見直すよい機会にもなりました。

# 待ってました! プール開き

6月26日(月)には天候に恵まれ、プール開きを行いました。プールの使い方や、バディを組むことの意味について話をしました。どの子も真剣に聞き、命を守るということについて考える時間になりました。

短い時間でしたが、水に慣れるための運動を行ったり、自由時間では仲間と楽しそうに遊んだりできました。

